

Pandoc beamer sample

with pympress

taishi-n

November 5, 2024

qiita

Fourier Transform

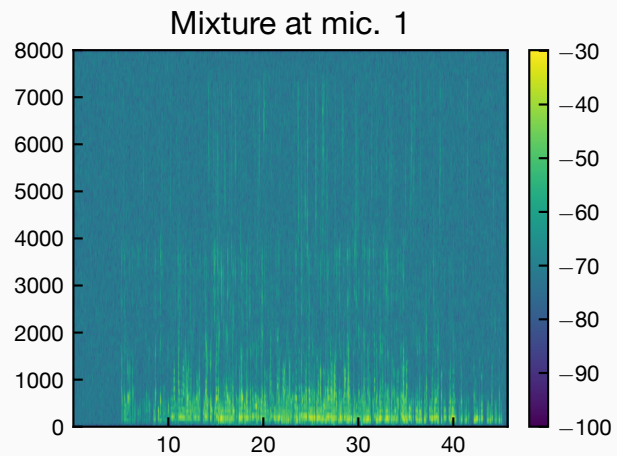
$$X(\omega) = \int_{-\infty}^{\infty} x(t) \exp(-j2\pi ft) dt$$

$$x(t) = \int_{-\infty}^{\infty} X(\omega) \exp(j2\pi ft) d\omega$$

Discrete Fourier Transform

$$X_k = \sum_{n=0}^{N-1} x_n \exp\left(-j\frac{2\pi nk}{N}\right)$$

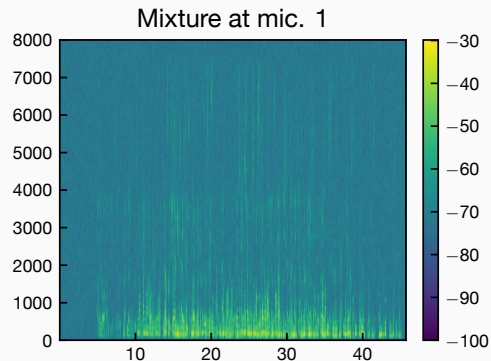
$$x_n = \sum_{k=0}^{N-1} X_k \exp\left(+j\frac{2\pi nk}{N}\right)$$



カラム分割

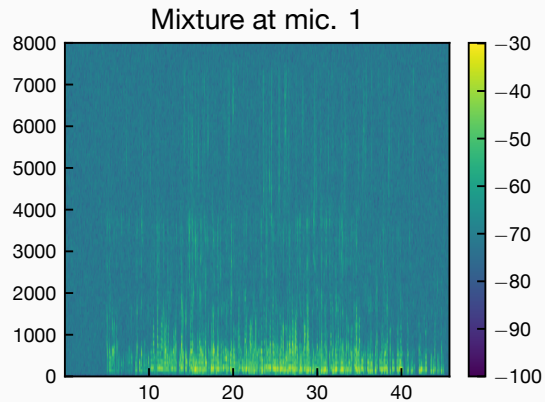
- ・ 列に分割して何かを並べたい時に重宝します
- ・ この例では左側 40% 右側 60%としています

- ・ もちろん画像や数式の挿入もできます



$$X_k = \sum_{n=0}^{N-1} x_n \exp \left(-j \frac{2\pi n k}{N} \right)$$

- ・どうしても markdown で無理があるという場合は TeX コードを直接打ち込むこともできます



- ・ スピーカーノート
- ・ プリアンブルに下記を追加

```
\mode<beamer>{  
  \setbeameroption{show notes on second screen}  
  \setbeamertemplate{note page}[plain]  
}
```

- ・ pympress と連携可能

- ・ いわゆるスピーカーノートです
- ・ プリアンブルに次のような命令を書くことで左側にスライド本体、右側に台本が表示された横長の pdf が生成されます
- ・ pympress で生成された pdf を開いて、スピーカーノートが右側にあることを設定で与えると \LaTeX の発表者画面のようになります
- ・ 時間管理もできてなにげに便利です

- ・ pympress を使えば動画も再生可能

